

建設通信新聞

発行所 日刊建設通信新聞社
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-13-7
電話(03)3259-8711
FAX(03)3259-8730
©日刊建設通信新聞社 2014

日本建設技術

スピード感持ち邁進 研究成果報告会を開催

日本建設技術(佐賀県唐津市)は12日、佐賀県唐津市内のホテルで、グループ会社による2014年度(第11回)研究成果発表会を開いた。社員ら180人が参加し、日ご

るの研究成果を共有した。冒頭、あいさつで原裕社長は「他社に先駆け、いち早く環境分野に乗り出し、建設業界を中心に着実に実績を積み重ねてきた。良い技術を開発

し、発信していると自負している。今後も会社の大きな飛躍に向けて、スピード感を持って邁(まい)進したい」と訴えた。写真。

原社長が13年度の活動やFWG・透保水性舗装工法を説明した後、企画開発戦略本部技術研究所水環境研究室の飯田拓史主任が07年に商品化した水産養殖用ろ過材「クリスタルバイオ」の13年度の納入実績や硝化反応特性、水産養殖施設的设计手法などを解説した。技術戦略本部取締役待遇統括本部長の林重徳佐賀大名誉教授は「有明海再生提案とその展開」をテーマに講演した。

